

第1分科会報告

床版の耐久性，補修・補強

目 次

	頁
第 1 章 床版の損傷事例	
1.1 損傷事例と解説	3
1.2 荷重実態	7
第 2 章 輪荷重走行による試験方法と損傷度評価	
2.1 輪荷重走行試験機	8
2.2 輪荷重走行試験と実橋における床版の断面力	9
2.3 短支間床版の輪荷重走行試験	15
2.4 長支間床版の輪荷重走行試験	21
第 3 章 健全度評価	
3.1 各機関の損傷度評価法, 管理水準	32
3.2 S-N 関係	38
3.3 終局状態	39
3.4 調査法	42
第 4 章 補修・補強工法	
4.1 縦桁増設工法	55
4.2 繊維シート接着工法	57
4.3 下面増厚工法	60
4.4 鋼板接着工法	62
4.5 上面増厚工法	64
4.6 アンダーデッキパネル工法	67
4.7 外ケーブル工法	69
4.8 床版防水工	70
4.9 ひび割れ注入工	73
第 5 章 環境耐久性	
5.1 塩 害	74
5.2 凍結融解	78
5.3 中性化	79
5.4 塩害, 凍害, 中性化対策および補修・補強の考え方	84
第 6 章 維持管理手法	
6.1 ミニマムメンテナンス橋	85
6.2 床版の維持管理の最適化手法に関する検討	87
6.3 ライフサイクルコスト (LCC)	95
まとめ	100